



こんにちは、藍ちゃんです。もし、あなたのすぐそばで倒れている人を発見したとき、どうしますか。今回の「区民の『声』、あれこれ」では、人の命を救うために役立つ、AED（自動体外式除細動器）について紹介するわね。



Q 「AED（自動体外式除細動器）」ってなあに？
A 心臓に電気ショックを与える医療器具です。

AEDは心肺停止状態に陥った人に電気ショックを与え（除細動）、心臓の動きを正常に戻す小型の救命装置なのよ。

Q AEDは誰でも使えるものなの？

A 救命のためなら、誰でも使えます。

AEDは誰でも簡単に安心して使えるように設計された機械なんですって。

AEDの電源を入れて、音声指示に従って機械を操作するだけで、機械が自動的に除細動が必要かどうかを判断してくれるの。つまり、救助する人は、機械が除細動の指示を出した時のみ、通電のボタンを押せば良い仕組みになっているのよ。みんなも、安心して使ってみてね。

Q 倒れた人にはすぐAEDを使っているの？

A まずは119番通報して、心肺蘇生法を行いますよ。

倒れている人を発見したら、まず、意識があるかどうかを確認します。意識がなければ、周囲の人に119番通報とAEDを持ってくることをそれぞれ指示します。そして気道を確認し、AEDが到着するまで、人工呼吸と心臓マッサージを行います。AEDが到着したら、すぐに倒れている人の横に置き、電源を入れて音声指示に従って操作しましょう。

Q AEDはどんな場所にあるの？

A 区役所などの公共施設などにあります。

北区では、北区役所1階ロビーや北区体育館、麻生球場、一部のスポーツクラブや宿泊施設などにあります。

Q イベントなどで借りられるの？

A 「救命移動ステーション」をご利用ください。

北消防団では、応急手当普及員の資格を持った消防団員がAEDを持参する「救命移動ステーション」を6月から始めます。町内会などが開催する行事で、参加者が約百人

以上の場合に無料で設置します。参加者がもし心肺停止状態になった場合、消防団員が救命処置を行いますので、安心してご利用ください。また、ステーションでは心肺蘇生法やAEDの使い方説明をするほか、小さなけがにも対応します。

北消防署では毎月、AEDの使い方などを学ぶ普通救命講習会も開催しています。「救命移動ステーション」や講習会については北消防署 ☎(737) 2100へお問い合わせください。

* * *
 次回はどんな「声」を紹介しようかしら。それじゃあ、またね。



～藍ちゃんからのお願い～

このコーナーでは、区民の皆さんの「声」を随時募集しています。手紙や電話・ファクスのほか、Eメールでも受け付けます。

皆さんと一緒に作っていくこのコーナーをより良いものとするために、日ごろから感じている疑問や、こんなことをしてほしいという希望などを、どしどしお寄せください。お待ちしております。

「声」の送り先

〒001-8612*北区役所総務企画課広聴係内
 藍ちゃんの区民の「声」あれこれ担当係
 ※専用郵便番号のため住所記入不要です。
 ☎757-2400内線224、FAX757-2401
 Eメールアドレス ki.somu@city.sapporo.jp

詳細 北区役所総務企画課広聴係

広告欄